

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にする児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第729号
令和7年12月24日

新しい年を迎えるにあたって

上戸小学校長 寺井 純子

新しい年が始まります。こうして穏やかに新年を迎えることに、ほっと安堵の気持ちを抱いております。

さて、新しい年は「午年」です。午（うま）のイメージには、「元気・活発」「前に進む力が強い」「行動力がある」「仲間と力を合わせて進む」「努力を重ねて成長する」といったものがあります。そのため、午年は「コツコツと努力しながら前へ進む年」「仲間と一緒に力を合わせる年」といった意味合いで語られることが多いそうです。

その言葉の力を借り、今年は「周りと力を合わせ、一歩一歩確実に前へ進む年」にしていきたいと考えています。

まず、子どもたちが友だちを思いやり、助け合いながら歩んでいける学校でありたいと思います。また、一人一人が自分のペースで、一歩ずつ成長していく年にしたいと願っています。そのためには、子どもたちにとって学校が居心地のよい場所であることが大切です。さらに、学力の確実な定着を目指し、一人一人に応じた手厚い指導を行うことで、子どもたちのこれからにつながる力を育てていきたいと思います。

そして、子どもたちの健やかな成長のために、今年も昨年同様、保護者・地域の皆さんのお力をぜひお借りしたいと思います。

昨年は、「上戸町を笑顔にしたい」という目標のもと、高学年を中心に全校で、せんだんコンサートや運動会、スーパーゴールデンタイムなどを通して、地域や保護者の皆さんと交流し、笑顔を届けようと活動しました。ところが、拍手や励ましの言葉をいただく中で、皆さんを笑顔にしようと頑張った子どもたち自身が、笑顔と自信をもらっていました。

皆さんに認められる経験は、子どもたちの自己有用感を育み、人前で発表する経験を重ねることで、確かな自信へつながっていました。今年もぜひ学校に足をお運びいただき、子どもたちの活躍する姿をご覧くださいますようお願いいたします。

2学期にさまざまな活動が行われ、多くの方々が来校されましたが、その中で、心に残るうれしい言葉をたくさんいただきましたので、ご紹介します。

- ・「一人一人の感想の内容も発表態度も素晴らしい！」（5・6年租税教室の講師の方から）
- ・「聞くのが上手で、ダンスの覚えがいい！」（ダンサーの方々から）
- ・「のみこみが早い！」「運動神経がとても良い！」（元日本代表のサッカー選手の方から）
- ・「この人数とは思えないほど、歌声が素晴らしい、感動した！」「コンサート中、低学年までしっかりと聴ける姿勢が素敵だった！」（梯剛之さんピアノコンサートのスタッフさんから）

子どもたちの凛々しく素敵なお姿をお見せできたのは、保護者・地域の皆さんからの温かなご支援とご協力、そして地域力の表れであると感じています。また、日々子どもたちの指導に熱心に取り組んでいる教職員の努力の成果でもあると思います。

この上戸小学校で、縁あって子どもたちと共に過ごせることに感謝しつつ、今年も私なりに精一杯力を尽くしてまいります。保護者の皆さん、地域の皆さん、何かお気づきのことがありましたら、どうぞ遠慮なくお知らせください。

子どもたちのために、これからも共に力を合わせ、前へ進んでいきたいと思います。



生き物観察会活動報告会・SDGs学習取組報告会 11月28日

ラポルトすずで、午前は3・4年生の「生き物観察会活動報告会」、午後は5・6年生の「SDGs学習取組報告会」が行われました。3・4年生は観察会や授業で学んだことをもとに調べた内容を、5・6年生は「上戸町を笑顔に！」をテーマに活動をまとめて発表しました。どの学年も堂々と発表し、市内の他校の取組も聞くことができ、学びの深い時間となりました。



子どもに伝えるクラシック IN 上戸 12月5日

ピアニストの梯剛之さんをお迎えし、「子どもに伝えるクラシックIN上戸」と題したコンサートが開かれました。大口哲郎氏・美代子氏ご夫妻のご縁で実現し、児童や地域、保護者の皆さんなど約60名が参加しました。梯さんは作曲家の人柄や曲の背景を紹介しながら演奏してくださいり、モーツアルトやショパンなどの名曲を情感豊かに聴かせてくださいました。最後には「believe」を梯さんの伴奏で全校児童が歌い、心温まる時間となりました。素晴らしい機会をつくってくださった皆さんに感謝申し上げます。



なわとび集会 12月5日



集会では個人種目と八の字跳びが行われ、赤班・青班に分かれて競いました。個人種目では前跳びや二重跳びなどに挑戦し、子どもたちは最後まで跳び切ろうと頑張っていました。八の字跳びでは班で声を掛け合いながら取り組み、全校での挑戦では昨年の約2倍となる149回を達成しました。最後には地域や保護者の皆さんから、これまでの努力をたたえて一人一人に金メダルが贈られました。

【入賞者紹介】

県児童硬筆書写コンクール

特選：4年 吉森 心、入選：4年 鶩 初叶、学校賞：上戸小学校

税の作品コンクール

ポスター 輪島支部長賞：6年 三上 逢海

習字 輪島税務連絡協議会長賞（銅賞）：6年 福田 彩蓮

株洲市子ども習字展

入選：1年 櫻井 結梨、2年 加藤 優宗、3年 角 珠々葉
4年 鶩 初叶、5年 吾郷 梨愛奈、6年 福田 彩蓮

株洲市子ども美術展

入選：1年 瀬戸 葉月、2年 一宮 美月、3年 吾郷 友梨奈
4年 川端 純怜、5年 紺谷 洋斗、6年 谷内口 優月

株洲市読書感想画コンクール

特選：3年 角 珠々葉、5年 吾郷 梨愛奈、6年 谷内口 優月

入選：3年 角野 晴隆、1年 瀬戸 葉月、2年 一宮 美月
6年 福田 彩蓮、6年 三上 逢海

石川県児童生徒作品展 入選：4年 吉森 心

「未来へつなぐ家族の手紙」コンクール 佳作：4年 三上 寛太

1月 行事予定	
8日(木)	・3学期始業式 ・書き初め大会
9日(金)	・ゴールデンタイム(百人一首) ・委員会(6限) ・百人一首教室(子ども教室) 谷内口先生 ・書初め展(～1/16)
13日(火)	・国語検定 ・GTEC(～19日)6年 ・百人一首教室(子ども教室) 谷内口先生
14日(水)	・算数検定 ・百人一首大会 ・学校運営協議会③ ・役員会・学年委員合同会議⑤
15日(木)	・読み聞かせ(1・2年) ・ゴールデンタイム(百人一首)
16日(金)	・避難訓練[弾道ミサイル対応] ・SOS出し方講座(6限目) 4～6年、金沢大学心理士来校
18日(日)	・市子ども百人一首大会
20日(火)	・児童朝会 ・ベネッセ学力テスト(国・算)全学年
21日(水)	・クラブ(6限)4～6年
22日(木)	・令和8年度役員候補選考委員(18:00)予定
23日(金)	・集金日 ・俳句教室
26日(月)	・緑丘中学校入学説明会(保護者対象)
27日(火)	・授業参観・学級懇談会
30日(金)	・学習ルールチェック

なりきり作文 「ぼく・わたしは〇〇」

1・2年生

ぼくは、テレビ。いつもみつきちゃんにテレビをみられてうれしいです。みつきちゃん、テレビをみてくれてありがとう。またもっとテレビを見てください。みつきちゃん、テレビをみてくれてありがとう。

(吾郷 健太)

わたしは、ゲーム。おにいちゃんがいつもたくさんゲームをしてくれてうれしいよ。もっとあそんでね。ゲームはたのしいかい。あそんでくれてありがとう。

(紺谷 莉愛)

わたしは、えんぴつ。いつもべんきょうするときにつかってくれる。みじかくなってしまっても、つかってくれるから、うれしいな。みじかくなったら、あたらしいのにかわってあげるからね。

(櫻井 結梨)

わたしは、とけい。わたしは、みんなにじかんをおしえてたのしいです。じかんをしってくれてうれしいです。よるとかあさは、じかんをたくさんみてくれてすごくうれしいです。

(瀬戸 葉月)

わたしは、とけい。いつもみんながみてくれるよ。こわれちゃうときがあるけど、なおしてもらったときが一番うれしいな。ほうそうがなつたらちょっとうるさいな。だけど、みんながみてくれるようにならね。

(一宮 美月)

ぼくは、ストーブ。きみが、いつもあったまってくれるのが、ぼくもあったかいよ。ぼくは、「天国のようにあったかい。」その気もちがうれしいよ。みんなをあったかくするよ。みんなをあたたかく見まもるよ。

(加藤 優宗)

ぼくは、なわとび。なわとびをだいじにしてくれてありがとう。みんなでなわとびのれんしゅうをしてくれてうれしいです。みんながじょうずになったから、うれしいです。

(中野 秀有司)

ぼくは、えんぴつ。いつもつかってくれてありがとう。おちたらいいきぶん。わけは、かたもみみたいにきもちいいからだよ。ぼくをなくさないでね。ゲームをしようとぼくをかくしたりしてあそばないでね。

(吉森 晴)

3・4年生

ぼくは、3・4年生が座っているいす。いつもみんなに使われてうれしい。でも、たまにぼくをプランコのように使ったり、たおしたりされて、いたいときもある。みんながまだ学校に来ていないときは、寒くて悲しいよ。

(吾郷 友梨奈)

わたしは、3・4年生教室の黒板。いつも先生たちが優しく字を書いてくれる。歌の練習のとき、先生が「黒板がこわれるくらい声を出して」と言うと、少し悲しい気持ちになる。これから、黒板にやさしくしてほしいな。

(角 珠々葉)

わたしは、本。いつもみんなが読んでくれる。授業中、わたしは教室の一番奥からみんなを見守っている。朝からずっと見守っている。みんなが登校する前から、ずっと教室でお留守番しているよ。

(三上 咲良)

ぼくは、教室の鉛筆削り。たまに力いっぱい回す人がいて、いたいし、こわれただけど、がまんしている。鉛筆の芯が折れると、こっちをじっと見てくる。それは少しこわいんだ。

(角野 晴隆)

わたしは、みつめちゃんの消しゴム。いつも大事に使ってくれてうれしい。でも、ときどき鉛筆をさしてたり、私の服(紙)をやぶってたりする。はずかしいし、いたいからそろそろやめてね。

(柚 みつめ)

わたしは、純怜のなわとび。純怜ちゃんは、いつも長休みや昼休みに練習しているね。純怜ちゃんが練習しているのは、後ろあやとびだ。これからも練習をがんばってね。

(川端 純怜)

わたしは、初叶のランドセル。1年生から4年生まで大切に使ってくれている。でも、たまにイライラしてたたいてくる。すごく痛い。でも、弟より大切に使ってくれている。ありがとう。

(鷺 初叶)

ぼくは、なわとび。いつもぼくは、寛太に回されている。すごくがんばっていて、あきらめない姿がかっこいいよ。ぼくも、回されながら、寛太のことを応援しているよ。 (三上 寛太)

ぼくは、蓮輝の鉛筆。テストやプリント直し、子ども教室のときなど、いろいろなところで使ってくれてうれしいよ。でも、困ったことがある。それは、ぼくを床に落とすことだよ。これからは、落とさないようにね。 (寺下 蓮輝)

ぼくは、ドア。いつもみんなが開けたり、閉めたりする。ただ、ろう下の近くだからとても冷える。みんなが他の所へ行くとさびしいけれど、またもどってきたらうれしいと思っているよ。

(中野 煌有司)

ぼくは、心のランドセル。ぼくは、いつも心の朝のバタバタした姿を見ている。「早くしてくれないかな。」と、いつも思っているよ。これからもずっと心と仲良くしたいな。 (吉森 心)

5・6年生

わたしは、梨愛奈のバスケットシューズです。シュートにいくときに、強くふもうと意識してやっているところが、梨愛奈のいいところです。強くふむとシュートにいきやすいです。わたしもがんばります。

(吾郷 梨愛奈)

ぼくは、バスケットボールです。特にスイッシュで入るとうれしいです。スイッシュとはリングにも当たらずにシュートを決めることです。ネットに入った音は、みんなにやる気をとどけます。 (紺谷 洸斗)

わたしは本です。いつも暗い本だなでねむっています。たまに手にとって読んでくれる人が

いるけど、家にはつれてていってくれません。いつか家につれてていってくれる本好きな人出会えたらいいなと思います。 (加須屋 依里)

わたしは雲です。いつも空からみんなのことをみています。わたしは、たくさんの人が笑顔になると晴れになります。これからも、毎日笑顔でごしてずっと晴れでごせることを願っています。 (三上 逢海)

わたしはハムスターです。わたしは、口のふくろがとても大きいです。だから、わたしは毎日、朝ごはんも昼ごはんも夜ごはんも、口の中をぱんぱんにさせて食べています。ハムスターは、かわいいそんざいです。 (福田 彩蓮)

わたしはシャチです。とても強いです。サメやクジラなどの自分より大きい生き物や人気の生き物にも勝つことができます。人間からは海のギャングといわれています。いつかライオンに勝てるようにがんばりたいです。

(谷内口 優月)

千代女少年少女全国俳句大会 入選

すいかたべきようだいみんなでたねとばし

1年 吾郷 健太

たまねぎをいっぱいいたカレーだよ

1年 紺谷 莉愛

トランポリンあせがながれるでもたのしい

2年 中野秀有司

にわでするよるのキャンプはさいこうだ

2年 吉森 晴

さいあくだサイダーふってあわだらけ

3年 角野 晴隆

保護者から

11月には第2回せんだんコンサートが行われ、前回よりも沢山の地域の方々が観に来てくれていました。子どもたちの頑張る姿が、保護者、地域の方を笑顔に、元気にしてくれていて、学校・地域のつながりが素敵だなあと実感し、感動しました。すてきなコンサートをまた楽しみにしています。

5年保護者 吾郷 唯